

黄金の稲が輝く田んぼ道
 稲刈りをわらわらおわし祭り待つ
 猛暑耐え垂れる稲穂も黄金色
 我が子寝かせ月夜稲運び若い頃
 天恵も受けて稲穂もおじぎする
 稲背負い重さに耐えて大切知る
 佃煮の稲子ごちそうだった頃
 綺麗ですつや姫さまの稲穂波
 稲穂垂れ田園アートにまた一色
 稲守る案山子はどれが一番や
 一面に黄金波打つ稲穂かな
 秋の空置賜平野稲の波
 黄金波汗の結晶報いられ
 稲妻と雷同時で身が縮む
 振返える稲穂の道が幸を呼ぶ
 黄金の稲穂の見える田舎駅
 送迎車窓辺に映える稲田かな
 稲穂見てあの人までも頭垂れ
 今年こそ稲穂の重み笑顔なり
 たれさがる稲穂色づく九月かな
 頑固者頭の垂れぬ稲穂あり
 稲の実も夏の熱さで豊作か
 稲作にあたり一面黄金色
 農離れ稲穂心配頭下げ
 稲穂から食べ頃サイン頭たれ
 黄金色ジュウタンとは同じ
 お日様の栄養剤で稲穂垂れ
 兼業に暇なく今年も稲を刈る
 滾々と清水湧くごと力活く
 そよ風に頭たれてし稲穂波
 戦国の武将稲田で蘇えり
 首相なら稲穂の如く頭垂れ
 おどろいた稲はしなびて生きている
 稲刈も今でわ機械で刈取られ
 農政はどうあれ今日の稲田風
 稲休めエサ米作れ瑞穂の国
 誠心で農家育てた稲穂垂れ
 刈り田後の落穂拾いは死語になる

次回「明日」十月二十五日まで。「初」十一月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

長井市 安部ありな
 高岡 安部 健一
 山口 石川與次衛門
 荒砥甲 五十公野かをる
 大瀬 五十公野春己
 世田谷 糸 マサ
 鮎貝 植木 英夫
 浅立 梅津 太一
 浅立 梅津美千子
 滝野 海老名きち
 世田谷 遠藤 八重
 横須賀 大滝 健次郎
 萩野 川部 ちゑ
 荒砥乙 木口 とよ
 菖蒲 小関 弘
 山口 児玉 保子
 萩野 紺野 五月
 つくば 斎藤 靖夫
 鮎貝 神保 玲子
 箕和田 鈴木 トミ
 荒砥甲 鈴木美貴子
 十王 平 恒人
 高玉 高橋 朝子
 荒砥乙 土谷 灯一
 箕和田 土屋 平敏
 箕和田 土屋 敏子
 高玉 橋本つねこ
 箕和田 樋口 昭吉
 鮎貝 樋口 敬子
 鮎貝 樋口 敏子
 荒砥乙 保科 努
 町田市 保高 悦子
 十王 松田 久一
 ふじみ野 村上 桂造
 十王 守谷 三郎
 十王 守谷 勝助
 鮎貝 横沢 直太
 山口 渡部喜美子

俳句・短歌の 新聞掲載トラブルにご注意ください！

くらしの豆知識 vol.57

事例1

「あなたの作品を新聞に掲載させてほしい」と電話があり、無料であることを確認して承諾した。しかし、送られてきた書類には掲載料9万5千円と書かれていたうえ、さらに12回掲載分の100万円を超える請求書が届いた。

事例2

「歌人会の会報を見たが、素晴らしい作品だ。新聞に載せてみないか」と勧誘の電話があった。掲載料は24万円と高額で迷ったが、「新聞に載るのは嬉しいことだからいいか」と応じた。掲載後、別のいろいろな業者から毎日のように勧誘の電話がかかってきて困っている。

アドバイス

消費生活に関する相談の約9割は70歳以上の高齢者です。
 今回の事例は、自分の作品を褒められ、社会のために役立つと言われて、嬉しく感じる気持ちにつけこむ手口となっています。他にも、「断ったのに振込用紙が届いた」、「掲載枠をとってあるので解約できない」と言われた等のトラブルも起きています。
 業者の説明をうのみにせず、しつこい勧誘はきっぱりと断りましょう。承諾していないのに業者が勝手に掲載し、請求書を送ってきても支払う必要はありません。

■問い合わせ

町民生活相談センター 町民課くらし環境係 ☎85-6131 / 山形県消費生活センター ☎023-630-3238